

maxell

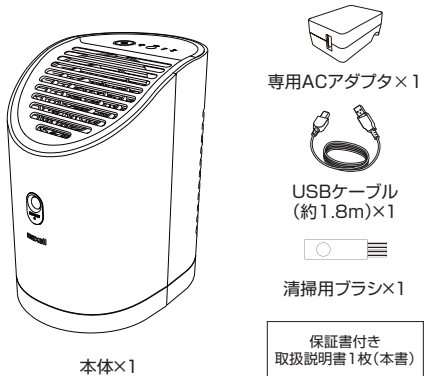
低濃度オゾン除菌消臭器

# MXAP-APL260B

## 取扱説明書

このたびは、マクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。別紙で追加情報と同梱されているときは必ずご参照ください。

### 梱包品の確認



### 1 はじめに

#### 取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

#### 免責事項(保証内容については保証書面をご参照ください)

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係る設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は責任を負いません。

### 2 安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

	<b>警告</b> 「誤った取り扱いをすることで人が死亡する、または重傷*1を負う可能性があること」を示します。
	<b>注意</b> 「誤った取り扱いをすることで人が軽傷*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

- \*1: 重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- \*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。
- \*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取扱において、発火、感電、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。(例: △感電注意)
		⊘記号は製品の取扱において、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例: ⊘分解禁止)
		●記号は製品の取扱において、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例: ●プラグをコンセントから抜く)

**警告**

- 換気のできない場所では使用しないでください。
- 吹き出し口から30cm以上離れてご使用ください。(吹き出し口から30cm以内に物を置かないでください)
- 使用する空間に合わせ動作モードを選んでください。動作モードの目安を確認し、目安より狭い空間では使用しないでください。誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。
- 油煙や可燃性ガス、金属質のほこりのある場所では使用しないでください。発火や発煙の原因となります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。感電やけがの原因となります。
- 小動物がいる環境で使用する際は、小動物の様子にご注意ください。
- さびやすい品物、天然ゴム等は、オゾンに触れると劣化しやすいので、ご注意ください。
- オゾン特有のおいが気になる方、また使用中に頭痛など体調に変化を感じた場合は、使用を中止し、換気を行ってください。

**警告**

**異常・故障のときは**

- ・直ちに使用を中止し、コンセントからACアダプタを抜く  
本製品から煙、異臭、異音がある場合、水や異物が内部に入った場合はすぐに使用を中止しアダプタを抜いてください。そのまま使用すると、発煙、発火、火災、感電などの原因となります。

---

**本体・ACアダプタ・ケーブルは**

- ・修理や改造、分解をしない  
火災や感電、またはけがの原因となります。
- ・水にぬらさない  
水につけたり、水をかけたりしないでください。感電や火災の原因となります。
- ・落下時、破損時は直ちに使用を中止する  
そのまま使用すると、感電、火災、けがの原因となります。
- ・乳幼児の手の届かないところで使用・保管する  
感電やけがの原因となります。
- ・火の中に入れない  
火中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂の原因となります。
- ・冷蔵庫の中に入れない  
故障の原因となります。
- ・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない  
発煙や発火の原因となります。
- ・ぬれた手で使用しない  
発熱、感電、故障などの原因となります。

**警告**

**本体は**

- ・電源はUSBポート以外からとらない  
USBの定格5Vを超えた他の電源を使用すると、発熱、発火、故障、けがの原因となります。
- ・吹き出し口や吸気口に指や異物(金属など)を入れない  
感電やけがの原因となります。
- ・吹き出し口や吸気口から内部に飲料水、たばこの灰、燃えやすいものなどを入れない  
感電や火災の原因となります。
- ・吹き出し口や吸気口を手や物で覆わない  
感電や故障の原因となります。

---

**ACアダプタ・ケーブルは**

- ・専用のACアダプタ、ケーブル以外は使用しない  
火災や感電の原因となります。
- ・指定された電源電圧以外の電圧で使用しない  
感電や火災の原因となります。本製品のACアダプタの入力電源はAC100～240Vです。
- ・ゆるみのあるコンセントには使用しない  
ACアダプタを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ・ACアダプタを布やカバーで覆わない  
熱がこもりケースが変形し、火災や感電の原因となります。
- ・傷がついたACアダプタやケーブルは使用しない  
感電や火災の原因となります。

---

**ACアダプタは根元まで確実に差し込む**

差し込みが不十分のまま使用すると、感電や火災の原因となります。

---

**設置・使用するときは**

- ・換気のできない場所では使用しない
- ・動作モードの目安より狭い空間では使用しない
- ・吹き出し口から30cm以内にものを置かない  
誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。
- ・油煙や可燃性ガス、金属質のほこりのある場所では使用しない  
発火や発煙の原因となります。
- ・湿気のある場所では使用しない  
浴室、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また、加湿器を過度に効かせた部屋での使用はご注意ください。火災や感電の原因となります。
- ・水のかかるおそれのある場所で使用しない  
火災や感電の原因となります。

---

**お手入れは**

- ・お手入れの際は必ずACアダプタを抜く  
感電や火災の原因となります。
- ・定期的にACアダプタのほこりを取る  
定期的なゴミやほこりを取り除いてください。湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
- ・長期間使用しないときは、必ずACアダプタを抜く  
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。

**注意**

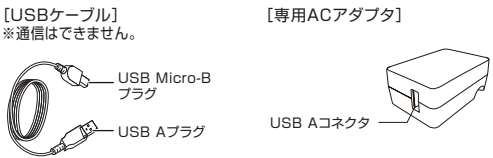
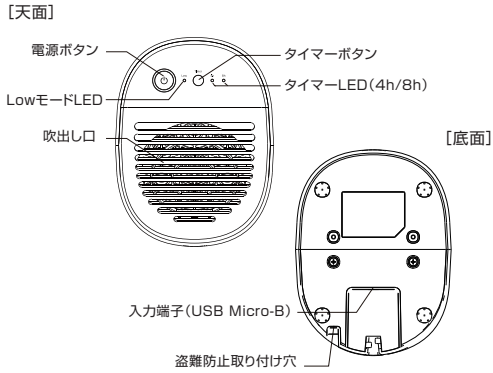
- ・直射日光が当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない  
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。閉め切った自動車内や直射日光が当たる場所、ストーブなど暖房器具の近くには置かないでください。
- ・不安定な場所に置かない  
ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- ・湿気やほこりの多い場所に置かない  
浴室、加湿器や調理台の近く、その他ほこりの多い場所に置かないでください。感電や火災の原因となります。
- ・テレビ、ラジオの近くに置かない  
これらの機器と一緒にコンセントにACアダプタを差し込むと、映像の乱れや雑音が発生することがあります。そのときは別のコンセントにACアダプタを差し込んでください。
- ・本製品に結露が発生した場合は、電源を入れない  
環境気温の急激な変化で、本製品内部に結露が発生する場合があります。結露が発生した場合は電源を入れない状態でしばらく放置してください。

---

**お手入れは**

- ・薬物を使用しない  
本体はベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。また、接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。

### 3 各部のなまえ



### 【ご使用にあたっての設置条件】

本製品のご使用に際しては、管理者を設定し正しくお取り扱いください。  
【使用空間】

- ・通常モード：6畳以上 ※1
- ・Lowモード：3畳以上 ※1

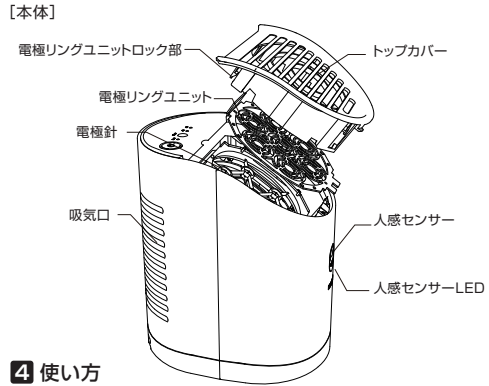
- \* 上記の使用空間は、当社試験結果から、空間濃度0.05ppm以下（環境基本法で規定されている環境基準は0.06ppm）を基準に設定していますので、各モードの使用空間条件を守ってください。
- \* 換気のできない場所では使用しないでください。
- \* 上記の使用空間は、本製品1台での使用条件です。複数台では使用しないでください。
- \* 吹出し口から30cm以上離れてご使用ください。（吹出し口から30cm以内にものを置かないでください）
- \* オゾン特有のにおいがすることがありますが異常ではありません。まれに環境基準0.06ppm以下でも個人差により頭痛など体調に変化を感じる場合があります。その場合は、すぐに使用を中止し換気を行ってください。（オゾン濃度と人体への影響については表1を参照ください）
- \* その他、注意事項については取扱説明書の記載を必ずご確認ください。

表1 オゾン濃度と人体への影響

オゾン濃度 (ppm)	影響
0.01	敏感な人がオゾン臭を感じる
0.02	オゾン臭を感じる（やがて慣れる）
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度（環境省）
0.1	強いオゾンを感じる、鼻、喉に刺激 労働環境における許容濃度（日本産業衛生学会）

\*日本オゾン協会 オゾンハンドブックより

※1：当社試験結果に基づく建築基準法に準拠した住宅の居室における換気回数（0.5回/時間）の条件下において確認。（0.5回/時間は、1時間に部屋の容積の1/2の空気が入れ替わるという意味）使用効果は、温度・湿度などの使用環境や使用時間、使用空間によって異なります。



### 4 使い方

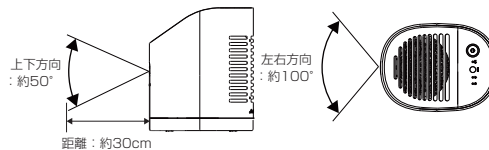
#### 【設置方法】

本製品の推奨適用範囲は、6～16畳<sup>※</sup>程度（通常モード）となります。（Lowモード時は3～8畳<sup>※</sup>）ご使用になる部屋の広さを確認し設置してください。推奨適用範囲以下では使用しないでください。また、本製品には人感センサーが搭載されています。【人感センサーの動作について】をよくお読みになり誤動作などが発生しない場所に設置してください。  
※当社試験結果に基づく目安  
効果は周囲環境や運転時間によって異なります。

#### 【人感センサーの動作について】

本製品に搭載されている人感センサーは、感知範囲内の熱源の動き（人の動きなどの温度変化）に反応します。人感センサーが感知すると運転を停止し、電源ボタンLED（赤）が点滅、人感センサーLED（青）が点灯します。人感センサー感知後1分経過すると自動で再稼働します。  
\*本製品は電源を入れた後および、再稼働後の約2分間は人感センサーが反応しません。

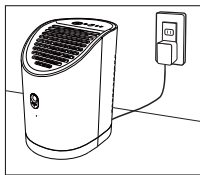
#### ●人感センサーの感知範囲（周囲の環境によってかわります）



ご注意
人感センサーの特性上、次のような場所では誤動作や感知しない場合があります。 ●ストーブなど暖房器具や調理器具の近く。●加湿器やエアコンなど送風のある場所。●カーテンなど揺れるものの近く。●人感センサーや感知範囲に直射日光があたる場所。●人の動きが少ないとき。●室内温度が30℃を超えるとき。●大理石など反射の強い床材の近くに設置されているとき。

#### 【接続方法】

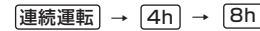
1. 付属のUSBケーブルで本体底面の入力端子（USB Micro-B）と専用ACアダプタを接続してください。
2. ACアダプタをコンセントに差し込んでください。



#### 【操作方法】

1. 電源ボタンを長押し（約2秒）すると電源ボタンLED（青）が点灯し、運転（通常モード）が開始します。
2. 通常モード運転中に電源ボタンを押すとLowモードLED（青）が点灯し、Lowモード運転に切り替わります。

3. 運転中にタイマーボタンを押すとタイマー運転に切り替わります。ボタンを押すごとにタイマー時間の設定が替わります。



4. 運転を停止するときは、電源ボタンを長押ししてください。電源ボタンLEDが消灯し、運転が停止します。

- \* 本製品は、わずかに「サー」という動作音を発生しますが、異常ではありません。湿度の高い環境では動作音が大きくなる場合があります。
- \* 電極リングや電極針の汚れなどにより動作が不安定になったときは、電源ボタンLED（赤）が点灯し運転が停止します。電源ボタンを長押ししてエラーを解除してください。（電源ボタンLEDが消灯します。）
- \* 人感センサーが感知したときは、電源ボタンLED（赤）が点滅、人感センサーLED（青）が点灯し、運転が停止します。人感センサー感知後1分経過すると自動で再稼働します。

警告
・換気のできない場所ではご使用にならないでください。 ・使用する空間に合わせて動作モードを選択してください。

### 5 お手入れのしかた

#### お手入れの前に

お手入れを行う際は必ず運転を停止し、コンセントからACアダプタを抜き、本体からUSBケーブルを抜いてください。

#### 【本体の汚れ】

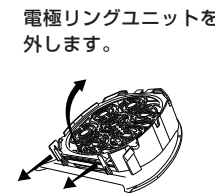
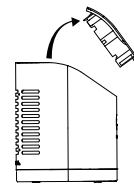
中性洗剤や水を含ませた布で汚れを落とし、柔らかい乾いた布でふき取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール等は使わないでください。本体背面のフィルタ部分はブラシやハケなどを使い、ほこりを取り除いてください。

#### 【電極リングユニット・電極針の汚れ】

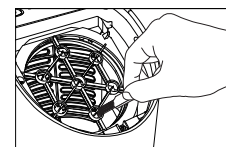
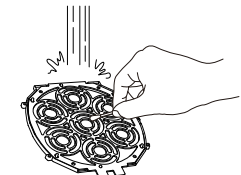
汚れがひどくなると、電源ボタンLED（赤）が点灯し運転が停止しますが、快適にご使用いただくため、定期的なお手入れをしてください。ご使用環境にもよりますが、月に1～2回程度のお手入れをおすすめします。

#### お手入れ手順

- ① 運転を停止し、コンセントからACアダプタを抜き、本体からUSBケーブルを抜きます。
- ② トップカバーを外します。 ③ トップカバーから電極リングユニットを外します。



- ④ 取り外した電極リングユニットを綿棒や歯ブラシで水洗いします。
- ⑤ 付属の清掃用ブラシで電極針に付着した汚れやゴミを取り除きます。



針を曲げないように軽くふき取ってください。

- ⑥ よく乾かしてから電極リングユニットをトップカバーに取り付けます。（カチッと音がするまで、押し込んでください。）
- ⑦ トップカバーを取り付けます。（カチッと音がするまで、押し込んでください。）
- ⑧ USBケーブルやACアダプタを接続しご使用ください。

ご注意
●取り付け、取り外しの際、指をはさんだり、けがをしたりしないようご注意ください。●電極リングユニット清掃時には、キズをつけないようにしてください。●電極針を指で触らないでください。また、清掃時に誤って曲げないようにご注意ください。●トップカバーや電極リングユニットは確実に取り付けてください。取り付けが不十分ですと、動作不良や故障の原因になります。

### 6 トラブルシューティング（故障かな?と思ったら）

下記「対処の方法」で解決しない場合は、当社営業窓口または当社「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

現象	原因	対処の方法
動作しない(LEDが点灯しない)	電源が入っていない	付属の専用ACアダプタを使用する アダプタ、ケーブルを正しく確実に接続する
電源ボタンLED(赤)が点灯している	電極リングユニットもしくはトップカバーが正しく取り付けられていない 電極リングもしくは電極針が汚れている	電極リングユニット、トップカバーを正しく確実に取り付け ⇒ ③ 参照 電極リング、電極針を清掃する ⇒ ⑤ 参照
電源ボタンLED(赤)が点滅し人感センサーLED(青)が点灯している	人感センサーが感知し運転を停止した	人などが近づいていない状況でも人感センサーが感知しているときは、【人感センサーの動作について】を確認してください ⇒ ④ 参照
本体から異音が出る	電極リングもしくは電極針が汚れている	電極リング、電極針を清掃する ⇒ ⑤ 参照

### 7 仕様

#### 【本体】

電源入力：DC5V/0.5A  
外形寸法：幅125×奥行165×高さ195mm（突起部含まず）  
質量：約620g  
使用温度：0～40℃（結露なきこと）  
消費電力：約2.5W

#### 【専用ACアダプタ】

入力：AC100-240V 50/60Hz  
出力：DC5V/1A

#### 【USBケーブル】

ケーブル長：約1.8m

※消臭・除菌・ウイルス除去効果については、下記サイトに記載しています。  
<http://www.maxell.jp/consumer/deodorization/mxap-apl250/>

### 8 保証とアフターサービス

#### ■保証書

保証書はよくお読みの上、購入証明書と共に大切に保管してください。保証期間はご購入日（日）から1年間です。

#### ■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

マクセル株式会社 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木3-13 <a href="http://www.maxell.co.jp">http://www.maxell.co.jp</a>	お客様ご相談センター TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル) マクセルお問い合わせ   検索
--	---